

## 会議の開催結果について

- 1 会議名 第2回上尾市いじめ問題対策連絡協議会
- 2 会議日時 令和5年2月27日(月)  
午前・午後 2時00分から
- 3 開催場所 上尾市役所 7階教育委員室
- 4 会議の議題 別紙のとおり
- 5 公開・非公開の別 全部公開
- 6 非公開の理由 ー
- 7 傍聴者数 2人
- 8 問い合わせ先 学校教育部指導課  
(担当課)



## 議事の経過

発言者	議題・発言内容・決定事項
太田会長	<p>それでは、次第に従いまして、進めさせていただきます。まず、報告1 令和4年度いじめの防止等のための施策、取組について、事務局から報告 願います。</p>
事務局	<p>表紙が「上尾市いじめ問題対策連絡協議会」となっている資料を御覧く ださい。こちらを資料とさせていただきます。別冊資料と併せて報告させ ていただきます。</p> <p>最初に1ページ、資料1を御覧下さい。</p> <p>今年度、「上尾市が実施する施策、取組」として行った内容でございま す。「学校を支援する」「相談しやすい環境を整備」「家庭・地域・関係団 体との連携を図る」「いじめを許さない気運を醸成する」の4つの観点か ら、様々な取組を行いました。</p> <p>1 いじめの防止等のために上尾市が実施する施策として、本協議会が ございます。本年度は、第1回目を令和4年5月18日に開催し、第2回 を本日開催いたしました。</p> <p>別冊資料1ページを御覧ください。</p> <p>学校を支援する施策として、CAP研修会を実施いたしました。教員が、 子供たちをいじめから守る方法や、話の聞き方などについてのスキルを学 ぶための研修を初任者教員、臨時的任用教員、転入教員等を対象として行 いました。</p> <p>別冊資料2ページを御覧ください。</p> <p>毎年実施している「よりよい学校生活と友達づくりのための心理検査」 として、今年度はhyper-QUを実施いたしました。hyper-QU は、学級満足尺度・学校生活意欲尺度・ソーシャルスキルの3つの尺度で 診断しております。ソーシャルスキル尺度により、児童生徒に集団形成に 必要な対人関係を営むためのスキルがどの程度身につけているかが分か ります。</p> <p>また、主幹教諭、教務主任を対象に、「hyper-QU」についての 結果の見方・活用方法などについての理解を深めるための研修用動画の配 信をいたしました。調査結果については、学級担任が気になる児童生徒と の面談や、いじめを発生させない学級経営の改善に役立てるようにしてお ります。</p> <p>別冊資料3ページを御覧ください。ネットトラブルの早期発見を目的に 実施している「上尾市中学校ネットパトロール調査」です。問題のある書 き込み等に対する抑止力とネットトラブルの早期発見の効果により、いじ めの未然防止、早期発見・早期解消が図られることを目指しております。</p> <p>今年度は、削除を要するリスクの高い投稿または問題のある投稿件数が 3件ありました。問題の投稿があった場合等については、各中学校へ報告 し、トラブルの未然防止に活用しております。</p> <p>別冊資料4ページを御覧ください。いじめ相談専用ダイヤル「子ども・ いじめホットライン」「子ども・いじめホットメール」は24時間相談を 受け付けています。「いじめ電話相談カード」を小学校1年生に配布した</p>

り、広報「あげお」に掲載したりして、本活動の広報を行っています。

今年度は令和5年1月末時点でホットラインによる相談が4件ありました。ホットメールによる相談は、令和5年1月末時点でございません。

別冊資料5ページを御覧ください。「夢を育み 未来を創る 子供すこやかシンポジウム」を、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度も昨年度に引き続き、「YouTubeによる限定公開」機能を活用したオンデマンド配信で実施し、参加者の皆様には、令和4年8月8日から9月4日までの期間中に御視聴いただくことといたしました。

内容といたしましては、「上尾市のいじめの状況等について」の情報提供を行うとともに、聖学院大学 心理福祉学部 心理福祉学科人間福祉スーパービジョンセンター長 相川 章子 教授に御協力いただき、「支え合い、学び合い、高まり合うピア・サポートの構築」の講演を実施いたしました。

別冊資料6ページを御覧ください。子供すこやかシンポジウム同様、「YouTubeによる限定公開」機能を活用したオンデマンド配信という形式で、「上尾地区青少年健全育成地域の集い」を、令和4年12月12日から1月13日まで実施いたしました。

埼玉県教育局県立学校部生徒指導課生徒指導 いじめ対策・非行防止担当 主査 江利川 卓磨 様、総務・登校支援・中退防止担当 指導主事 田中 光夫 様を迎え、「生徒指導上の諸課題について ～不登校・少年非行の傾向について～」をテーマに御講演をいただくとともに、上平中学校区及び東中学校区生徒指導連絡協議会、埼玉県立上尾鷹の台高等学校における取組、活動についての発表をいただきました。

別冊資料7ページを御覧ください。上尾市内小・中学校全児童生徒から標語を募集し、入賞作品を掲載しております。入賞作品を掲載したポスターについては後日、関係機関に送付いたします。

別冊資料8ページを御覧ください。児童生徒に標語作文の募集を行い、人権意識の高揚を図りました。こちらについては、標語のポスターと作文集を作成いたしました。

別冊資料9ページを御覧ください。いじめの未然防止に繋がる「特別活動」の授業が、各小・中学校で実践されるよう、令和5年1月24日に、南中学校 工藤 裕介教諭による「いじめを考える授業」について、研究協議会を実施いたしました。協議会においては、各小・中学校の特別活動主任の先生方が参加し、「いじめを考える特別活動の授業」についてと「各学校におけるいじめの未然防止のための取組」について、有意義な協議を行うことができました。

別冊資料10ページを御覧ください。学校が実施する施策のうち、いじめ認知報告及び解消報告がございます。

各学校においては、御覧の方式で、いじめの積極的認知、解消の報告を進めてまいりました。11ページ以降については、各様式となります。なお、令和4年度上尾市立小・中学校におけるいじめに関する状況調査結果につきましては、後ほど、報告2で御説明いたします。

別冊資料17ページを御覧ください。こちらは、各学校において活用している学校生活アンケートでございます。小学校低学年用、高学年用、中学校用の3つの様式を用意し、現在、各学校でこちらの様式を使用しております。また、それぞれの様式に「上尾市いじめ根絶小学生の誓い」、「上

	<p>尾市いじめ根絶中学生宣言」を掲載し周知するとともに、「いじめを許さない」という児童生徒の意識の高揚を図っております。</p> <p>令和4年度に実施した施策、取組についての説明は、以上でございます。</p>
太田会長	<p>ただ今、事務局から令和4年度いじめの防止等のための施策、取組について、報告がありました。御出席の各委員さんが所属されている組織で、いじめの防止等のための取組を行われた場合は、御報告をお願いいたします。</p>
宮内委員	<p>4ページの、子ども・いじめホットライン・ホットメールの事業ですが、相談カードの一番下に子どもにも大人にも分かるように、電話番号とメールアドレスを記載しております。今年度も記載しておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
太田会長	<p>ありがとうございます。生徒指導推進協議会はいかがですか。</p>
山田委員	<p>生徒指導推進協議会では、上尾地区青少年健全育成地域の集いにおいて、本校は今年度当番校となっていました。いじめや非行、不登校問題の3つが相互に絡み合っていると感じました。</p> <p>対策もいじめという一括りではなくて、非行問題等と絡めて、取り組んでいかないといけないということで、生徒指導主任と教育相談主任の2人で担当させていただきました。良い発表になったと思います。</p>
太田会長	<p>ありがとうございます。南中の授業はいかがでしたか。授業の成果等事務局の方から教えてください。</p>
事務局	<p>はい。授業では、たくさんの教員によるが参観があったこともあり、緊張感がある雰囲気の中、子供たちは真剣に授業に取り組んでいました。小学校の教員は中学校の生徒が学ぶ機会を見ることがあまりないので、とても貴重な機会だったと感想を述べていました。工藤教諭の授業を基に、各校でもいじめを考える授業を効果的に実践できるよう、協議いたしました。</p>
太田会長	<p>令和4年度の各取組やその取組による具体的な成果について、各委員さんそれぞれの御立場（関係機関・地域・家庭・学校）から率直な評価や御意見をお願いいたします。</p> <p>田中委員さん、人権等の表彰があったかと思うのですが、その点はいかがだったでしょうか。</p>
田中委員	<p>3年ぶりに開催させていただきました。毎年のことなのですが、舞台上での表彰では、作文の方は朗読もあります。感想の中では、「心にしみた」とか、「普段考えていないことを考えることができた」とございました。</p> <p>身の周りの人にとってはとても重要で大切なイベントだと思っています。これは教育委員会との共催ですけれども、ずっと続けていければいいと思っています。</p>

太田会長	<p>ありがとうございます。参加者にとっても良い話が聞けたという内容だったと思います。標語のポスターもこれから送付されるということなので、掲示等御協力をお願いいたします。</p> <p>他に取組等についてございましたら、それぞれのお立場からよろしくお願いたします。</p>
須賀委員	<p>青少年育成連合会という立場でお話をさせていただきますが、毎年12月に「ぐるっとくん地域巡り作戦」を実施させていただいております。</p> <p>各学校におかれましては、毎年御協力いただきまして、ありがとうございます。これは、小学生から中学生までの広範囲な縦割りと考えていただいで良いと思います。「あのお兄さん見たことある」ということが続くことによって、その地域の子供たちの安全が、いじめという観点から見るとよい効果が出てくると思います。こういったことを地域で毎年行っていくことでいじめが少なくなっていくと思います。今後も実施させていただきますので報告をさせていただきました。</p>
太田会長	<p>ありがとうございます。12月は全地区で実施したのですか。</p>
須賀委員	<p>開催の仕方は変わってはいるものの、各地区ごとに開催ということになりました。今までどおり、小・中学生と大人を混ぜた10班くらいで、地域を歩いたりしました。</p>
太田会長	<p>これまで中止だったものも開催できたということですね。</p>
須賀委員	<p>はい。開催できました。また、参加の比率では、中学生が多かったです。</p>
太田会長	<p>ありがとうございます。その他、成果や改善点ございましたらお願いいたします。</p> <p>青木委員さんいかがですか。学校で取り組んだ人権作文等いかがですか。</p>
青木委員	<p>人権作文では、人権について考えるということで、とても良い機会になります。今回は特に、代表児童の作文を講話朝会の時に読みました。とても良い人権教育になったと感じました。代表児童は、入学時から、手指が一部欠損しているため、お家の方が大変心配されて、面談を繰り返されました。しかし、周りの人権意識も高まり、みんなが過ごしやすくなったということが作文に表れており、とても良い機会だと感じました。</p>
太田会長	<p>ありがとうございます。全校の前でも発表したのですね。</p> <p>伊藤委員さん、いかがですか。</p>
伊藤委員	<p>今説明をしてくださったのは、市としての施策やそれに基づいて学校がやっているどこも共通にしてやっていることだと思います。</p> <p>それ以外にも各学校でいじめをなくすためにはどうしたら良いかという取組を学校独自で色々行っております。</p> <p>本校の場合は、毎年生徒会が中心となって、いじめを自分たちでノック</p>

	<p>アウトするために、年間を通してスケジュールを組んで、クラスの討議、振り返り、最終的なまとめまで、継続して取組を行っています。他の学校も色々な面白い取組をやっていきます。子供たち自身が、自分たちが過ごしやすい環境や集団をつくっていくという、そのような意識で一生懸命頑張っています。</p> <p>「〇〇の木」を作ってみたり、学級活動とかで担任の方が個々に工夫したりして、色々な取組を行っています。</p> <p>いじめがなくなることは難しいかもしれないけれども、早く見付かって大きなことにならない集団、学校をつくっていければといつも思っています。</p>
太田会長	<p>ありがとうございます。生徒会が中心となって、話し合うというのはいつぐらいからやっているのですか。</p>
伊藤委員	<p>6、7年前からやっています。</p>
太田会長	<p>子供たちにも浸透しているのですね。</p>
伊藤会長	<p>年度当初に、学級目標とは別に、こういう学級をつくりたいという宣言をさせています。</p> <p>それを中間発表で、できているのかできていないのか討議しています。</p> <p>また最終的に自分たちはできたのかできていないのか討議して、「こういうところが足りなかったのではないか」「もっと来年こうしていきたい」とか、子供たち自身からの話をさせています。子供たちは面白い宣言を作るので、校長室に毎年貼っています。</p>
太田会長	<p>自主的な活動が非常に大切ですね。ありがとうございます。</p>
太田会長	<p>それでは、委員の皆様からの評価や御意見から、「上尾市いじめの防止等のための基本的な方針」に基づく取組が、本市の実情に即して機能していたということで、よろしいでしょうか。</p> <p>(同意)</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>次に報告2「上尾市におけるいじめ問題の現状把握、分析等について」事務局から報告願います。</p>
事務局	<p>上尾市におけるいじめ問題の現状把握、分析等につきまして御説明いたします。資料2ページ、資料2を御覧ください。</p> <p>令和4年度は、令和5年1月31日現在、小学校で854件、中学校で127件、合計981件を認知しております。令和3年度同日時点より71件増加いたしました。今年度も、昨年度以上に、各校において、積極的にいじめを認知しております。これについては、いじめの芽を早い段階で摘んでいく危機意識の高まりが醸成されてきている証であり、今後も、各校において、さらなる積極的な認知が進むよう努めていきたいと考えております。</p> <p>解消されたいじめの件数は、小学校で668件、中学校で82件、合計</p>

	<p>750件です。こちらの数につきましては、昨年度までに認知した事案についての解消件数も含んでおります。認知から解消までの期間は概ね3か月としております。令和5年1月31日時点で、解消に向けて取り組み中としているいじめ事案は、小学校で319件、中学校で70件、合計389件でございます。そのうち、令和3年度以前に認知したいじめの件数のうち、小学校で30件、中学校でも11件、合計41件が未解消となっております。</p> <p>この41件は、いずれも学校が対応を継続中のため、解消としていない事案であり、状況の確認を毎月必ず行っております。</p> <p>また、令和5年2月27日現在、いじめ重大事態は、小学校2件、中学校6件です。中学校6件のうち、令和元年度に発生したものが1件、令和2年度に発生したものが1件となります。こちらの2件は解消に向けた取組を継続しており、引き続き見守りを行っている状況です。</p> <p>報告2は、以上でございます。</p>
太田会長	<p>ただ今、事務局から、いじめ問題の現状把握、分析等について、報告がございました。ここでは、個人名や学校名等については、言及をいたしませんので御承知おきください。</p> <p>御質問、御意見がございましたらお願いいたします。</p>
伊藤委員	<p>件数だけ聞くと、すごく大きな数なので、学校関係者でない方は、学校は、大丈夫なのかと心配になると思います。いじめ防止対策推進法に基づいて認知しているので、補足説明があると良いと思います。</p> <p>また、他市の状況も、もし指導課の方で状況を把握していたら教えていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>はい。まず他市の状況ですが、全ての他市町村ではございませんが、上尾市同様に認知件数が昨年度に比べて増加しているとう市町村が多いということが、担当者会議の情報交換の中で分かっております。</p> <p>件数の増加につきましては、いじめ防止対策推進法に基づいて、些細なことでも認知をして早期対応をしているためです。</p> <p>いじめの態様につきまして、小学生では、冷やかしやからかいといった項目が一番多くなっています。</p> <p>また、中学校では、SNSでのいじめが増加しています。特にLINEを通してやりとりの中でのトラブルが今年度は増えております。</p>
太田会長	<p>他はいかがでしょうか。</p>
大井川委員	<p>実数的なものが増えているというよりも、幅広く軽微なものからいじめと捉えて対応しているということによろしいですね。</p>
瀧澤課長	<p>そうですね。いじめの定義が法でも示されておりますので、被害を受けている子供がいじめられていると感じたら認知するということです。</p> <p>本人が心身に苦痛を感じていたら、全ていじめとして認知して適切に対応をするということになっていきます。</p>

大井川委員	<p>それに合わせて、解消件数というものも同じくらい増えているということなのでしょうか。軽微なものを認知したのであれば、解決も早いのかなと思います。そうすると解消件数も上がるのかなと思いました。</p>
瀧澤課長	<p>比例して増えているということが必ずしも言えることではありません。しかし、どのようないじめでも、3か月を目安として、本人と保護者に確認をしています。いじめが繰り返されていないことの確認をして、解消となります。</p> <p>中には、引き続き子供の様子を見届けてもらいたいといった申し出もあります。</p> <p>学校としても、引き続き様子を見届けた方が良くと判断した場合には、3か月以上見届ける場合もあります。このように、いじめの解消においても適切に対応しております。</p>
大井川委員	<p>いじめにおいて、軽微なものであっても重篤なものもあると思いますので引き続き、丁寧な対応をお願いします。</p>
太田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>次に、協議に移ります。協議1：「上尾市いじめ防止基本方針の見直しについて」です。</p> <p>事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>上尾市いじめ防止基本方針の見直しについて御説明いたします。</p> <p>本資料3が上尾市いじめ防止等のための基本的な方針となっております。これを基に、「学校を支援する」「相談しやすい環境を整備」「家庭・地域・関係団体との連携を図る」「いじめを許さない気運を醸成する」の4つの観点から、「上尾市が実施する施策、取組」について、工夫して行ってまいりました。</p> <p>25ページの「その他いじめ防止等のための対策に関する重要事項」を御覧ください。</p> <p>本会議では、上尾市いじめ防止基本方針にある各施策の効果を検証し、上尾市いじめ防止基本方針の見直しを検討するとあります。</p> <p>県の状況として、いじめ防止基本方針が変わっていないという点から、事務局としては、現在のいじめ基本方針の取組内容の質をより高めていきたいと考えております。いかがでしょうか。</p>
太田会長	<p>ただ今事務局から「上尾市いじめ防止基本方針の見直しについて」、説明がございました。</p> <p>お読みいただき、確認をお願いします。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>何かお気付きの点はありましたらお願いいたします。</p> <p>事務局としてはこのまま、来年も継続して、今年度の基本方針にのっとって実施をするということですがよろしいですか。</p>
瀧澤課長	<p>会長補足説明をよろしいでしょうか。</p>

太田会長	<p>お願いします。</p>
瀧澤課長	<p>別冊資料の1番最後のページを御覧ください。51ページです。  令和5年の4月1日からこども家庭庁が設置されます。その中でこども家庭庁の所掌事務の中に、いじめ防止等に関する相談の体制その他の地域の体制の整備についてございます。  これに関する参考資料ということで、私たちの手元に来た一部でございます。こども政策の新たな推進体制に関する基本方針ということで、令和3年12月21日に閣議決定されました。  こども家庭庁の役割ということで、学校外でのいじめを含めたこどものいじめの防止を担うということになっております。  これまで、文部科学省の方が、推進していた部分もありますが、文部科学省がいじめの内容を手放すということではなく、文部科学省とこども家庭庁が連携をしながらいじめの防止、若しくは、いじめの対応について必要な対策を講じていくということになってきます。  そうなってくると、今現在のいじめ防止に関する基本方針も令和5年度以降ある程度改正をしていく流れになると思います。  それを受けて、県の方もいじめ防止基本方針も変わってきますし、それを受けて、本市も改定していくこととなります。  令和5年度以降を本市のいじめ防止の基本方針も変わっていく可能性もあるということをお承知いただければと思います。補足説明です。</p>
太田会長	<p>見直しは来年度ということになりますね。現段階ではこの基本方針でやっていくということよろしいでしょうか。この基本には、学校におけるいじめ対応や学級全体の取組等、細かな対応まで記載しています。これを子供たちに接する学校職員みんなが知っておかなければいけません。その上での運用が非常に重要となってきます。</p>
伊藤委員	<p>1点良いですか。以前のいじめ資料ですと、「根絶」や「撲滅」等の言葉が多く出てきています。上尾市も色々な対応をしてきているので、今回の方針を読んでも「根絶」や「撲滅」等の言葉が残っています。  国や県では、そういう言葉を使わずに、いじめはいつでもどこでも誰にでも起こりうるため、適切に対応をすることが大切だとされています。  是非、その辺を踏まえて、新しいいじめの適切な対応という視点でも改定をしていただければと思います。</p>
太田会長	<p>ありがとうございます。この基本的な方針も平成30年にできたので、現在の言葉に直していくということをお願いします。  次に、協議2に移ります。協議2：「令和5年度におけるいじめの防止等のための施策、取組（案）について」です。  事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>令和5年度いじめ防止等のための施策、取組（案）について御説明いたします。  資料26ページの資料4を御覧ください。  令和5年度に新たに取り組む事項として、今年度実施した取組について</p>

	<p>それぞれの反省を生かした上で、継続してまいりたいと考えております。</p> <p>なお、今年度オンライン開催とした「夢を育み 未来を創る 子供すこやかシンポジウム」と「上尾地区青少年健全育成地域の集い」につきまして、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等はもちろんのこと、今年度YouTubeで見ていただいた参加者の意見も大切にしながら、実施方法を調整する予定ですがいかがでしょうか。</p>
太田会長	<p>ただ今事務局から「令和5年度におけるいじめの防止等のための施策、取組（案）について」、説明がございました。</p> <p>御質問、御意見がございましたらお願いいたします。</p> <p>今年度も成果があったということなので、来年も同じように行っていくということでもあります。よろしいでしょうか。</p> <p>改善等ございましたらお願いします。</p>
瀧澤課長	<p>先程担当から説明があった、子供すこやかシンポジウムと生徒指導健全育成地域の集いに関して、今年度は、オンラインで実施しましたが、開催方法についての御意見をいただければと思います。</p> <p>忌憚のない御意見をいただけると今後の参考に出来るのでよろしくお願ひします。</p>
太田会長	<p>開催方法についてどうでしょうか。</p>
須賀委員	<p>オンラインの開催の方法は色々あると思います。社会教育委員の方で研修があった時に、半分は参集で半分はオンラインで行いました。</p> <p>参集型の良さは、終わった時に、参加者同士で話ができることです。拠点を設けて集まれる方は集まってくださいという方法も良いと感じました。</p>
太田会長	<p>ハイブリット型ですね。ありがとうございます。</p> <p>鈴木委員さんいかがでしょうか。開催方法で何か御意見ありますか。</p>
鈴木委員	<p>私も、ハイブリット型は大きな魅力があるのかなと感じました。</p>
太田会長 石川委員	<p>ありがとうございます。石川委員さんいかがでしょうか。</p> <p>先程の別冊資料のところで聞き逃してしまったのですが、すこやかシンポジウムと地域の集いの視聴数は分かりますか。</p>
事務局	<p>はい。約300回の再生数の確認がとれました。各小中学校校長先生、生徒指導主任、PTAの代表の方に視聴をしていただきました。</p>
石川委員	<p>繰り返し観る方もいるので、これが視聴者数というわけではないのですね。</p> <p>各施策の効果の検証をどのようにしていくのかは非常に難しいのですが、効果を検証するにあたって、今回の視聴数も一つの指標になると思います。</p>

太田会長	<p>効果の検証については、数値目標も大切にしていこうということですね。宜しく願います。回線は大丈夫でしたか。</p>
事務局	<p>はい、大丈夫でした。今回のオンラインは、事前に録画したものをYouTube限定配信で期間を設けて行ったためです。</p>
太田会長	<p>このような開催方法も良いと思います。また、顔を見ながら情報交換をしていくことも重要だという意見も出ましたので、こうした意見も参考にしてもらい開催方法を考えていただけたらと思います。</p> <p>その他いかがでしょうか。</p>
宮内委員	<p>アンケートですが、今年度の様式を来年度も活用するのでしょうか。この中の高学年用と中学校用なのですが、子供たちは、Facebookを使っていません。Instagramの方が多いので、変えるといいと思いました。</p>
事務局	<p>貴重な御意見ありがとうございました。こちらから各学校に送る際も修正したものを送らせていただきます。</p>
太田会長	<p>ありがとうございます。他にこういった具体的な御意見ありましたらお願いいたします。</p> <p>よろしいですか。それでは26ページの(案)を消していただければと思います。</p> <p>ありがとうございました。以上で、協議を終了いたします。皆様の御協力に感謝申し上げます。本日皆様から御意見いただいたことを貴重な意見として、事務局としては、よりよいいじめ対策の施策等につなげていただいで、1万7千人弱の児童生徒が気持ちよく学校生活を送ることができるよう御尽力いただければと思います。ここで、進行を事務局にお返しいたします。</p>
瀧澤課長	<p>本日は御多用の中、上尾市いじめ問題対策連絡協議会に御出席いただき誠にありがとうございました。</p> <p>本日いただきました貴重な御意見を基に、今後の上尾市におけるいじめ問題への対策に取り組んでまいります。</p> <p>以上をもちまして、令和4年度第2回上尾市いじめ問題対策連絡協議会を終了いたします。</p>